

平成24年7月11日
九州地方整備局

18:00現在

梅雨前線の活発な活動による豪雨（第28報）

1. 概要

九州地方整備局災害対策本部は、山国川水系・山国川柿坂観測所における水位がはん濫危険水位を超える恐れがあるため、7月3日7時40分に非常体制を発令しました（継続中）。

○筑後川支川花月川では、今回の大雨による洪水のため堤防が2箇所決壊。

【筑後川水系】

- ①8日21時00分 花月川3k900右岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了(7/4 7時工事着手)
- ②11日8時30分 花月川5k800左岸の堤防決壊箇所の応急復旧工事完了(7/3 22時30分工事着手)
- ③3日21時30分 花月川6k200右岸の堤防決壊箇所で応急復旧工事に着手。
(7/11(水) 14:00に今回の洪水時の水位まで完了。引き続き仕上げのブロック張りを実施。)
- ④8日21時00分 花月川7k700右岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了(7/4 7時工事着手)

【山国川水系】

- ⑤6日17時00分 山国川11k000左岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了(7/3 19時工事着手)

【遠賀川水系】

- ⑥7日17時00分 彦山川25k200右岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了(7/4 10時工事着手)

※位置図及び復旧状況等については別添資料1、2を参照

※上記箇所の応急復旧完了予定については、今後の気象状況等により変更することもあります。

○九州防災エキスパート会への出動要請

上記応急復旧工事箇所以外の被災箇所に対して、被災状況の確認及び復旧工法の助言を受けるため、九州地方整備局より「九州防災エキスパート会」へ出動要請を行った。

出動要請先：筑後川河川事務所管内及び山国川河川事務所管内

出動要請期間：7月12日(木)～7月13日(金)

出動人員(予定)：筑後川22名(団長1名、補助者1名、5班×4名=20名)

山国川19名(団長1名、補助者2名、4班×4名=16名)

出動時間(予定)：筑後川河川事務所7月12日10:00、山国川河川事務所7月12日10:00

※九州防災エキスパート会

ボランティアによる奉仕活動団体として、平成8年3月に発足した国土交通省職員OBから構成される団体です。

活動の目的は、九州地方における地震・風水害などの大規模災害時に迅速、確実、効果的に公共土木施設等の被災情報の収集等の支援活動をボランティアとして行い、被害の拡大を防止し、被災地域の早期復旧等に資するものです。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は **非常体制** を継続中。

○本部体制履歴 7/3 7:40 非常体制

3. 道路情報

- ・ 直轄国道において通行止め無し。

4. 河川情報

1) 被災状況等

【筑後川水系】

- ・ 筑後川水系花月川5k800左岸（日田市西有田地先^{にしありた}）にて堤防決壊 L=160m
- ・ 筑後川水系花月川6k200右岸（日田市西有田地先^{にしありた}）にて堤防決壊 L=200m
- その他、護岸崩壊等 28箇所（引き続き調査中）

【山国川水系】

- ・ 山国川11k000左岸（築上郡上毛町^{ちくじょうぐんこうげまち}）にて護岸崩壊が発生。
- その他、護岸崩壊等 15箇所（引き続き調査中）

【遠賀川水系】

- ・ 遠賀川水系彦山川25k200右岸（田川郡添田町）にて護岸崩壊が発生。

2) 河川水位の情報

- ・ 九州地方整備局管内の直轄河川において避難判断水位を超えている観測所は無し。

5. 対応状況

1) リエゾン派遣状況

- ・ 7月10日（火）13時10分撤収済み

2) 被災箇所での対応状況

【筑後川水系】

- ・ 花月川沿川の浸水箇所の排水作業等のため、排水ポンプ車（2台）、照明車（8台）を派遣中。
- ・ 筑後川水系花月川の現地監視のため「ネットワークカメラ」（3台）を派遣中。

- ① 7/8 21:00 花月川3k900右岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了（7/4 7時工事着手）
- ② 7/11 8:30 花月川5k800左岸の堤防決壊箇所の応急復旧工事完了（7/3 22時30分工事着手）
- ③ 7/3 21:30 花月川6k200右岸の堤防決壊箇所で応急復旧工事に着手。
- ④ 7/8 21:00 花月川7k700右岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了（7/4 7時工事着手）

【山国川水系】

- ⑤ 7/6 17:00 山国川11k000左岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了（7/3 19時工事着手）

【遠賀川水系】

- ⑥ 7/7 17:00 彦山川25k200右岸の護岸崩壊箇所の応急復旧工事完了（7/4 10時工事着手）

3) 自治体への支援

- ・ 7/5 9:40 中津市へ土嚢（700袋）を提供（中津市から要請）
- ・ 7/5 16:30 朝倉市へ土嚢（300袋）を提供（朝倉市から要請）
- ・ 7/6 12:35 杷木（地域防災センター）及び甘木市役所へブルーシート30枚などを提供（朝倉市から要請）

6. 被災状況把握等

- ・ 7/3 11:00～ 九州地方整備局防災ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査を実施
調査箇所：久留米市～日田市（筑後川上空）、中津市（山国川上空）
- ・ 7/3 13:00～ 筑後川水系^{こせがわ}巨瀬川・^{かげつがわ}花月川における被災箇所の応急復旧に向けて、現地調査のため職員を7名派遣。
- ・ 7/3 14:30～ 九州地方整備局防災ヘリコプター（はるかぜ）により2回目の現地調査を実施。
調査箇所：中津市（山国川上空）、日田市～久留米市（筑後川上空）
- ・ 7/4 TEC-FORCE高度技術指導班（水管理・国土保全局防災課 総括災害査定官ほか8名）を日田市に派遣。
- ・ 7/4 16:30～ 日田市の要請により、九州地方整備局防災ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査を実施。
- ・ 7/5 10:00～ 大分県の要請により、九州地方整備局防災ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査を実施。
調査箇所：由布市 土石流調査
- ・ 7/5 16:00～ 九州地方整備局防災ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査を実施。
調査箇所：朝倉市、久留米市田主丸
- ・ 7/9 16:00～ 日田市の要請により、九州地方整備局防災ヘリコプター（はるかぜ）による現地調査を実施。
調査箇所：日田市大字小野付近^{かどうへいそく} 河道閉塞状況調査
ヘリコプター（はるかぜ）による上空からの現地調査の結果、河道閉塞状況は確認されなかった。
現地調査後、大分県・日田市に防災ヘリの調査結果報告を行った。
- ・ 7/10 16:00～ 応急復旧工事箇所以外の被災箇所に対して、被災状況の確認及び復旧工法の助言を受けるため、九州地方整備局より「九州防災エキスパート会」へ出動要請を行った。

※ 更新情報は下線箇所

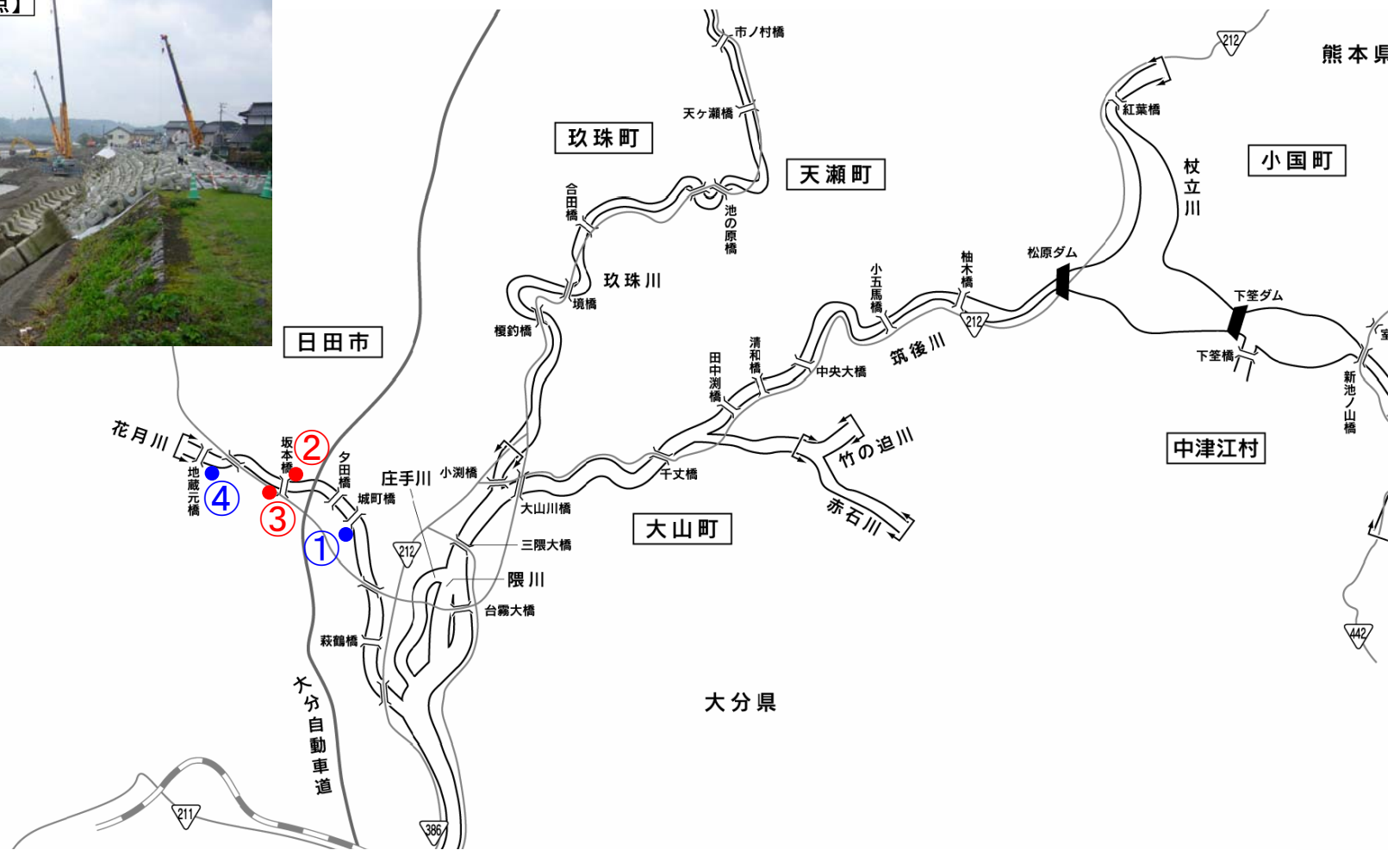
【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 企画課長補佐 樋口 尚弘
電話:092-414-7301(本部直通)
FAX:092-481-9210(本部直通)

【別添資料1】 応急復旧工事着手箇所位置図（7/11 17:00時点）



【別添資料2】 施設被害箇所(筑後川水系花月川等)



<応急復旧工事の状況>

H24. 7. 11 17:00時点

番号	河川名	左右岸	距離標	被災種別	延長	箇所名	着手日時	機器等の設置状況	
								ネットワークカメラ	照明車
③	花月川	右	6k200	堤防決壊	200m	住吉地区(日田市)	7/3(火) 21:30	1	3

※今後の調査の状況によって、箇所及び延長等変更となる場合があります。